

# 取扱説明書

|                                   |
|-----------------------------------|
| 商品コード                             |
| 135-8000・8002・8003・<br>8004・8005型 |

ごあいさつ

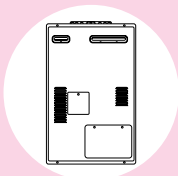
このたびは、大阪ガスのガス給湯暖房機エックス MARKⅡをお買い上げいただきましてありがとうございます。安全にご使用していただくために、機器を使用する前によく読み、十分に理解したうえで使用してください。

この取扱説明書は、いつでも利用できる場所に大切に保管してください。

別添の保証書は、記載してあるお買い上げ日、販売店名、保証内容などをよく確認し、大切に保管してください。

来客者などが機器を使用するときは、その前に必ず取扱説明書の内容を説明してください。

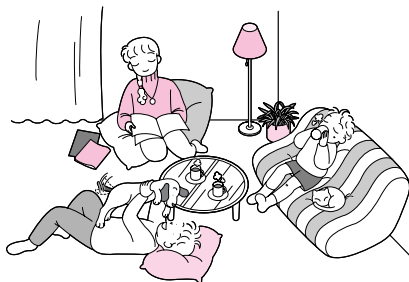
本書を紛失された場合や、ご不明な点があればお買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスにお問い合わせください。



図は135-8000型です。

|     |                     |
|-----|---------------------|
| 型式名 | YG1639R・RG・RQ・RN・RM |
|-----|---------------------|

BL認定品



## 1. 使用前に

- 特に注意していただきたいこと ・1～6
- 各部のなまえとはたらき ……7
- リモコンについて ……8～11  
(台所・浴室・増設リモコン)
- 安全装置について ……12

## 2. 使いかた

- はじめてお使いになるときは・13～14
  - ・運転前の準備と確認 ……13～14
  - ・現在時刻の合わせかた ……13～14
- お湯の出しかた ……15～18  
(別売リモコンがある場合)
  - ・お湯の出しかた ……15～18
  - ・優先表示について ……17
  - ・給湯設定温度の記憶について ……18
- 湯はりコールのしかた ・19～22  
(別売台所リモコンがある場合)
  - ・湯はりコールのしかた ……19～22
- お湯の出しかた ……23  
(別売リモコンがない場合)
- 暖房のしかた ……24
- 床暖房のしかた ……25～26  
(床暖房制御機能付リモコン使用時)
- 床暖房予約のしかた ……27～30  
(床暖房制御機能付リモコン使用時)
- 予備暖房運転のしかた ……31  
(浴室予備暖房スイッチ付リモコン使用時)
- 呼び出し音を鳴らしたいとき ・32
- 凍結予防のしかた(1) ・33～34
- 凍結予防のしかた(2) ……35

## 3. 点検・お手入れ、他

- 点検・お手入れ ……36～37
  - ・点検 ……36
  - ・お手入れ ……37
- 故障かな?と思ったら ・38～40
- アフターサービス ……41
- 仕様 ……42

使用前に

使いかた

点検・お手入れ、他

## 特に注意していただきたいこと

安全に正しく使用していただくために必ずお読みください。

ここに示した注意事項と絵表示は機器を正しく安全に使用していただき、お客様や他の人々への危険や、財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

誤った取り扱いにより生じる危害・損害の程度をつぎの四つに区分しています。

|            |  |
|------------|--|
| <b>危険</b>  | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険または、火災が切迫して生じることが想定される内容を示しています。   |
| <b>警告</b>  | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性または、火災が想定される内容を示しています。            |
| <b>注意</b>  | この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。 |
| <b>お願い</b> | 危険・警告・注意の項目以外で特に守っていただきたい内容を示しています。                                  |

ここでの「人」とは、使用者のみでなく、その家族・来客者・機器を譲渡された人も含みます。  
危険・警告・注意・お願い表示に於いて、守らなかった場合に起こりうる現象を薄めの文字で表記しています。  
(例：ガス漏れのおそれがあります。)

注意事項の絵表示と意味はつぎのとおりです。

| 絵表示 | 意味                | 絵表示 | 意味          |
|-----|-------------------|-----|-------------|
|     | 特定しない一般的な危険・警告・注意 |     | 特定しない一般的な禁止 |
|     | 感電注意              |     | 火気禁止        |
|     | 高温注意              |     | 接触禁止        |
|     | 発火注意              |     | ぬれ手禁止       |
|     | 必ず行う              |     | 分解禁止        |
|     | アース必要             |     | 電源プラグを抜く    |

## 危険

### ガス漏れ時の処置

- ① すぐに使用をやめ、機器のガス栓を閉じる。
- ② 販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する。

● 上記①～②の処置が終わるまで絶対に火をつけたり、電気器具（換気扇など）のスイッチの入・切や電源プラグの抜き差しおよび周辺の電話は使用しない。

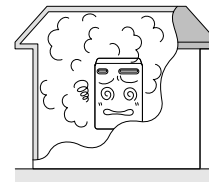
火や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。



## 危険

### 屋内設置の禁止

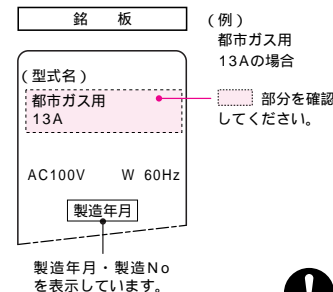
- この機器は屋外設置形のため、屋内（浴室を含む）には絶対に設置しない。  
不完全燃焼により、一酸化炭素中毒のおそれがあります。



## 警告

### 使用ガス・電源について

- 必ず銘板（機器前面に貼付）に表示しているガスの種類（ガスグループ）を使用する。  
表示以外のガスで使用すると爆発点火や異常燃焼などの原因になります。
- 電源は、AC100V・60Hzを使用する。  
他の電源で使用すると火災や感電などのおそれがあります。
- 転居された場合にも、供給ガスの種類、電源の種類が銘板の表示と一致しているか確認してください。

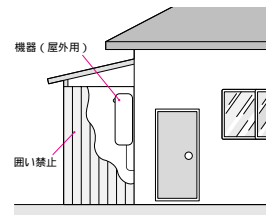


わからない場合は、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する。



### 囲いなどの禁止

- 機器設置後、増改築などにより屋内状態にしない。また、波板などによって囲いをしない。  
火災・一酸化炭素中毒のおそれがあります。

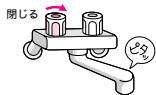


## 警告

### 異常時・緊急時の処置

- 使用中に異常燃焼、異常音、臭気など感じられたときや地震、火災などの緊急の場合は、下記①～④の手順に従ってあわてずすみやかに処置し、すぐにお買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡する。

#### ①給湯栓を閉じる。

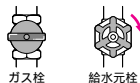


#### ②(リモコンがある場合) リモコンの運転スイッチを『切』にする。



#### ③暖房機器の運転スイッチを『切』にする。

#### ④ガス栓、給水元栓を閉じる。



火災・一酸化炭素中毒のおそれがあります。

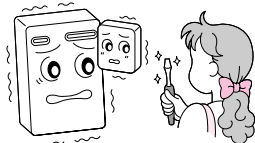
### 分解禁止

- 修理技術者以外の人は絶対に機器やリモコンを分解したり、修理・改造を行わない。

異常作動し、けがや思わぬ事故の原因になります。



分解禁止



### 機器の設置・移動工事について

- 機器の設置・移動および付帯工事は、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに依頼し、安全な位置に正しく設置して使用する。

火災や思わぬ事故の原因になります。

### やけどに注意



高温注意



- シャワーなどお湯を使用する場合は、まず手のひらでお湯の温度を確かめてから使用する。

- 入浴の際は、手でお湯の温度を確かめてから入浴する。



- シャワーなど使用中は、使用者以外はお湯の温度を変更しない。

やけどのおそれがあります。



禁止



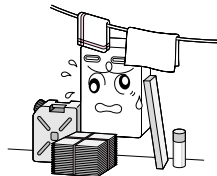
### 火災の予防

- 機器の周辺や排気トップ周辺に燃えやすい物(洗濯物・新聞紙・木材・スプレー缶・灯油など)を置かない。

火災・爆発のおそれがあります。



発火注意



- 機器の周辺でスプレー・ベンジン・ガソリンなど引火のおそれのあるものを使用しない。

火災・爆発のおそれがあります。



禁止

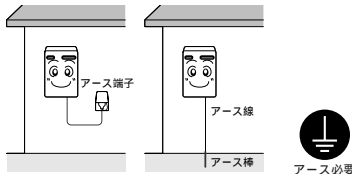


## 注意

### アースの確認

- この機器はアースが必要なため、アースされているか確認する。

機器が故障した場合、感電のおそれがあります。



アース必要

### 用途について

- 給湯、シャワー以外の用途には使用しない。思わぬ事故の原因になります。
- この機器はソーラー(太陽熱温水)システムには接続できません。やけどのおそれがあります。
- この機器はふるヒーターには接続できません。設置後、トラブルの原因になります。

- (床暖房が設置されている場合)
- 床暖房の上に電気カーベットを敷かない。床材の割れ、そり、すき間の原因になります。
- カーベット式床暖房に鋭利なものを刺したり、落としたり、釘打ちなどしない。温水パイプが破損する原因になります。

### やけどに注意

- 使用中、使用直後は排気筒や排気トップ周辺が高温になっているため、さわったりしない。

やけどのおそれがあります。

- (床暖房が設置されている場合)

- 床暖房のうえで長時間座ったり、寝そべったりしない。

低温やけどのおそれがあります。

- パネルヒーターの表面はさわらない。とくに小さなお子さまのいるご家庭では注意する。

やけどのおそれがあります。

### 電源コード・プラグについて

- 電源コードを加工したり、無理な力を加えない。



感電注意

感電やショート発火による火災のおそれがあります。



- 電源プラグの差し込みは確実にを行う。差し込みがゆるいと感電や火災のおそれがあります。



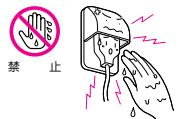
確実に

- 濡れた手で電源プラグをさわらない。



禁止

感電のおそれがあります。



- 電源コードを引っばって電源プラグを抜かない。



禁止

電源コードが断線し、発熱や発火の原因になります。



- 電源プラグはほこりをふき取る。

発火の原因になります。



ふき取る

## お願い

### リモコンについて

- リモコンは子どもがいたずらしないよう注意してください。

急な温度変化や熱湯でやけどのおそれがあります。

- リモコンには水をかけないでください。

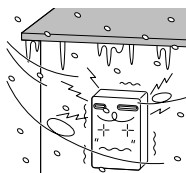
浴室リモコン・増設リモコンは防水タイプですが、故意に水をかけると故障の原因になります。



### 凍結に注意

- 冬期は凍結による機器の破損を予防するため、必要な処置を行ってください。(33～35ページ参照)

凍結すると水漏れや故障の原因になります。



### 市販の補助具について

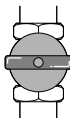
- この機器専用の付属品あるいは指定の別売部品以外は使用しないでください。

思わぬ事故の原因になります。

- 給湯栓の先端に泡沫水栓が内蔵されているものについては、ときどき内部のフィルターを掃除してください。

### 長期間使用しない場合

- 長期間使用しない場合、凍結および万一のガス漏れを予防するためガス栓を閉じ、水抜きを行ってください。(35ページ参照)

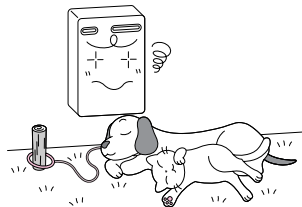


閉じる

### 機器の周囲について

- 機器の周囲に犬などのペットをつながないでください。

ペットの毛などが機器内に詰まり、不完全燃焼の原因になります。



### 停電時の処置

- 停電すると自動的にガスが止まり、燃焼が停止します。
- リモコンがない場合、再通電すると燃焼するため、停電時はすみやかに給湯栓を閉じてください。
- リモコンがある場合、再通電してもすべてのスイッチは「切」の状態になっています。13ページからの『使いかた』に従って操作してください。

### 飲用に使用するとき

- 朝一番のお湯など、長時間使用されなかった後の配管中のお湯（洗面器一杯程度）は念のため雑用水として使用してください。その後、飲用や調理用に使用してください。

## お願い

### 日常の点検・お手入れについて

- お手入れは手袋などで指先を保護し、機器が十分冷えてから行ってください。(36～37ページ参照)
- 浴そう、洗面台はこまめに掃除してください。湯アカが残っていると、水中に含まれるわずかな銅イオンと石けんなどに含まれる脂肪酸とが反応して青く変色することがあります。
- リモコンを掃除するときは、ベンジンや油脂系の洗剤は使用しないでください。リモコンが変形する場合があります。

### 積雪時における注意

- 積雪時には排気トップ・給気口の点検、除雪を行ってください。排気トップ・給気口がふさがれると不完全燃焼の原因になります。
- 積雪や屋根からの落雪により排気トップが倒れたり、傾いたりしている場合は、落雪対策が必要です。お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。

### この機器は一般家庭用です

- 業務用のような使いかたをすると機器の寿命が著しく短くなります。この場合の修理は、保証期間内でも有料となります。

### 排気ガスについて

- 増改築などにより、排気ガスが直接建物の外壁や窓（線入、網入板ガラス）アルミサッシなどに当たらないようにしてください。ガラスが割れたり、変色する原因になります。

### 断水時の処置

- 断水時は給湯栓を閉じてください。リモコンがある場合、リモコンの運転スイッチを「切」にしてください。
- 再通水したときは、13ページからの『使いかた』に従って操作してください。

### 定期点検について

- 機器を安心して、より長く使用していただくために、1年に1回程度の定期点検をおすすめします。(有料)

お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに相談してください。

### 運転停止時の注意

- 燃焼中にガス栓を操作しての消火および電源プラグをコンセントから抜いての消火はしないでください。

### 点火・消火の確認

- 使用時の点火、使用後の消火を確認してください。

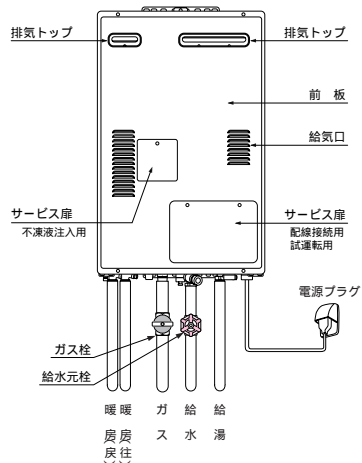
### 温泉水や井戸水で使うと

- 水質によっては、本体内の配管内部に異物が付着するなど、耐久性を損なう場合があります。

# 各部のなまえとはたらき

## 機器本体

屋外壁掛設置形  
135-8000型

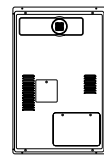


### ●バリエーション

PSとは、パイプシャフトの略です。

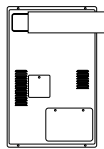
PS庫内設置形

135-8002型



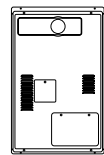
アルコーブ設置形

135-8004型



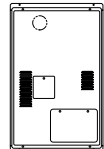
PS庫内設置  
前方排気延長形

135-8003型



PS庫内設置  
後方排気延長形

135-8005型



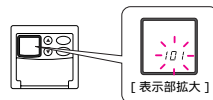
## 特長

給湯・暖房が同時に使えます。

- 給湯は、恒温(60℃)出湯タイプです。  
別売のリモコンを接続すると、お好みの温度に設定し使用できる温度調節機能付、また湯はりが完了するとお知らせする湯はりコール機能付。

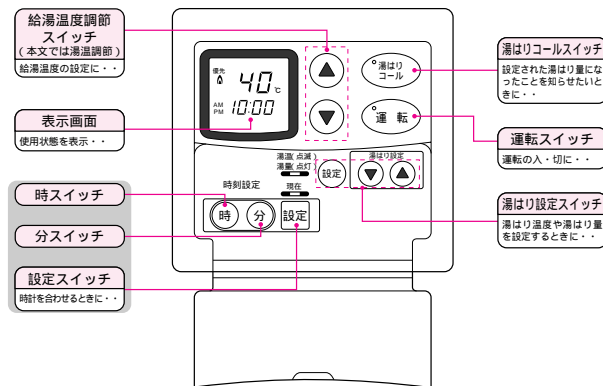


- 暖房は、温水利用による快適暖房。
- 万一の異常をお知らせする故障表示付。  
(別売リモコン使用時)

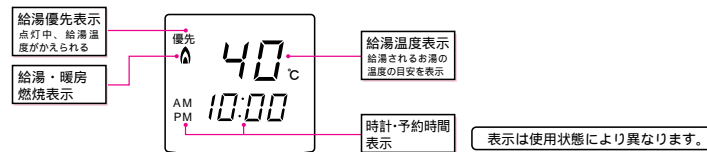


# リモコンについて

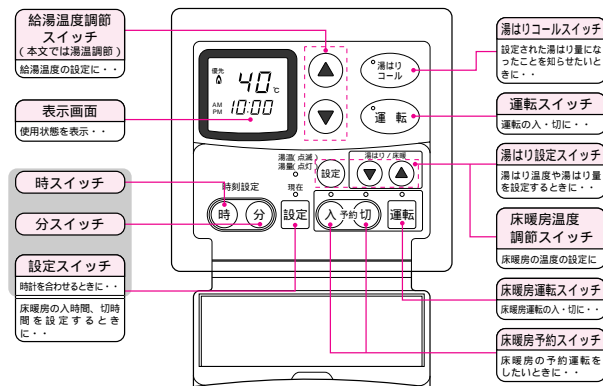
## 台所リモコン [ 別売部品 ]



## 表示画面

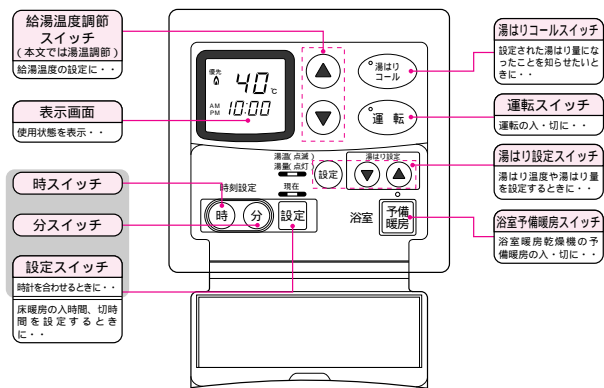


## 台所リモコン [ 別売部品 ] (床暖房制御機能付)

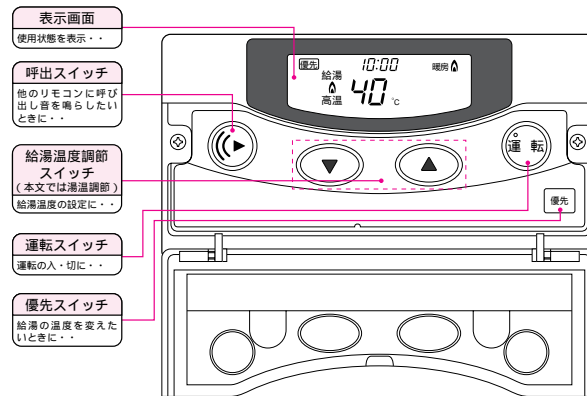


# リモコンについて

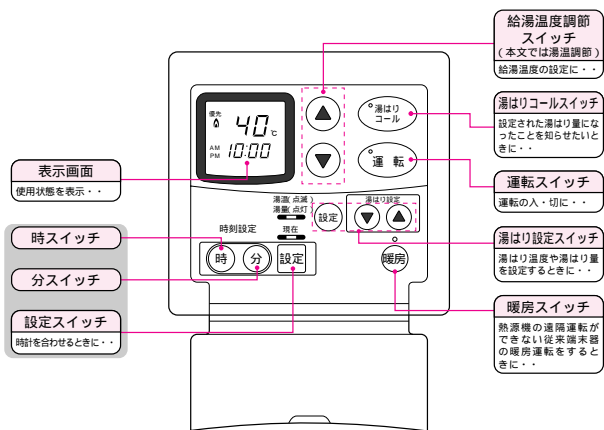
## 台所リモコン [ 別売部品 ] (浴室予備暖房スイッチ付)



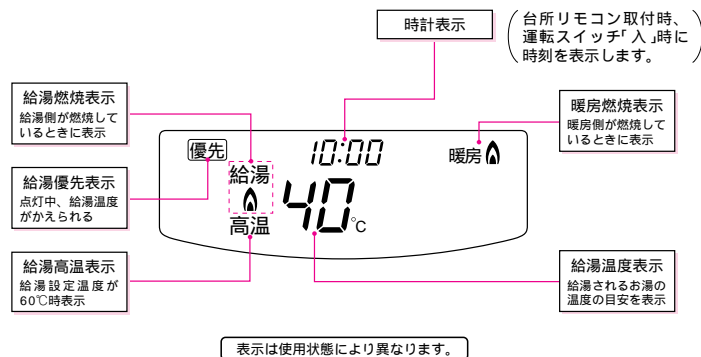
## 浴室リモコン [ 別売部品 ]



## 台所リモコン [ 別売部品 ] (暖房スイッチ付)

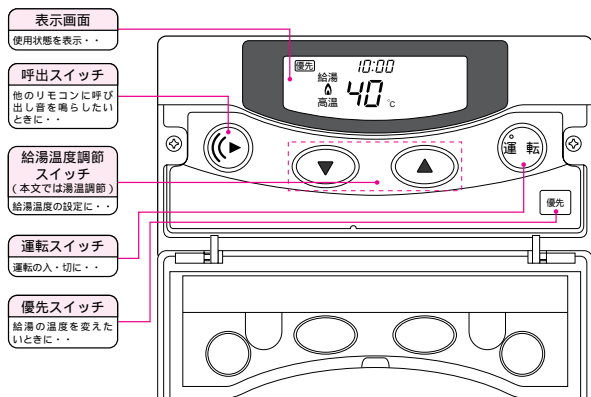


## 表示画面

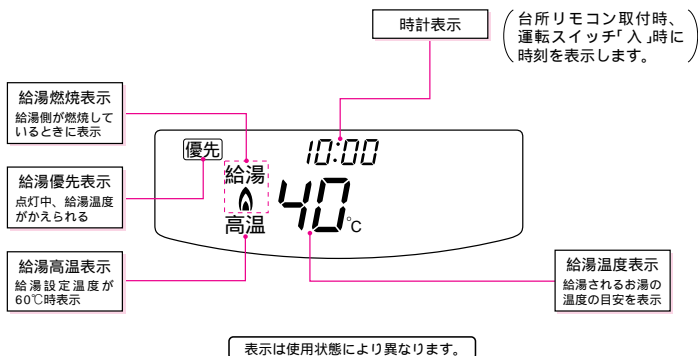


# リモコンについて

## 増設リモコン [ 別売部品 ]



## 表示画面



# 安全装置について

## 安全装置の種類とはたらき

この機器には下記の安全装置が組み込まれています。安全装置の役割、はたらきなどは下記の通りです。

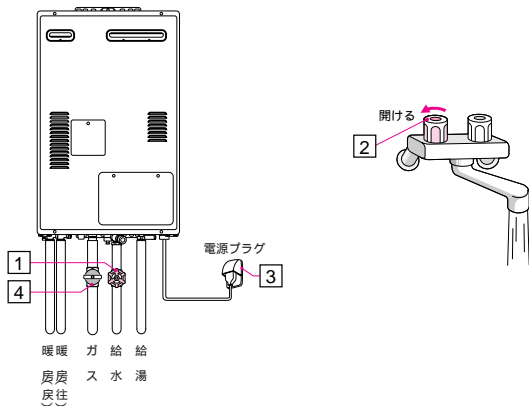
| 安全装置     | 作動理由                  | はたらき (現象)   | 処置方法   |
|----------|-----------------------|---|--|
| 立消え安全装置  | 使用中にバーナーの炎が消えたとき      | 自動的にガスを止めます。                                      | 給湯栓を一度閉じて機器のガス栓が全開であることを確認し、使用してください。                    |
| 過昇温安全装置  | 湯温が95℃以上になったとき        | 自動的にガスを止めます。                                      | 給湯栓を一度閉じて機器の給水元栓が全開であることを確認し、使用してください。                   |
| 残火安全装置   | 機器内の熱交換器が異常な温度上昇をしたとき | 自動的にガスを止めます。                                      |  |
| 過熱防止装置   | 機器内の温度が異常に高くなったとき     | 自動的にガスを止めます。<br>(機器が使用できなくなります。)                  | すぐに使用をやめてガス栓を閉じてからお買い求め販売店または、大阪ガスに連絡してください。             |
| 漏電安全装置   | 漏電したとき                | 機器が使用できなくなります。                                    |  |
| 過電流防止装置  | 過電流が流れたとき             |   |  |
| 凍結予防装置   | 気温が下がってきたとき           | 機器内に組込まれたヒーターが作動し凍結を予防します。<br>暖房側は燃焼運転して凍結を予防します。 | とくに処置は必要ありませんが、とくに冷え込みが厳しいときは、凍結予防のしかたもご覧ください。           |
| 過圧防止安全装置 | 機器内の水圧が異常に高くなったとき     | 機器の逃し弁より圧力を逃すためお湯が出ます。<br>給湯栓を閉じた後にお湯が出る場合があります。  | 床面をぬらしますので不都合が生じるときは排水処理が必要です。お買い求めの販売店または大阪ガスに相談してください。 |

処置方法の手順後に再度同じ現象が起きたときは、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。

# はじめてお使いになるときは

## 運転前の準備と確認

1 ~ 4 の手順で行ってください。



## 1 給水元栓の開栓

給水元栓を全開にする。

## 2 出水の確認

台所または洗面所などの給湯栓を開け、水の出ることを確認する。  
出水の確認後は、給湯栓を閉じる。

## 3 電源の投入

電源プラグをコンセントに差し込む。  
機器周囲に電源プラグがない場合は、  
機器用屋内ブレーカーのスイッチを  
「入」にする。

## 4 ガス栓の開栓

ガス栓を全開にする。



### ⚠️ 注意

- ぬれた手で電源プラグをさわらない。  
感電のおそれがあります。



禁 止

現在時刻の合わせかた（別売の台所リモコンで時刻設定操作をします。）

台所リモコン

浴室リモコン

時刻設定操作  
はできません  
(自動的に設定されます。)

1 設定スイッチを押す

2 時・分スイッチを押す

約10秒後ランプが消えて  
時刻を刻み始めます。

- 運転スイッチON状態とOFF状態で表示は異なります。  
本ページは運転スイッチOFF状態で表示しています。
- 設定スイッチを押した後、約10秒以内に「時・分  
スイッチ」を押さないと自動的に時刻を刻み始め  
ます。
- 初めて設定スイッチを押したときは、AM12:00が  
表示されます。
- 時刻設定をする場合は午前（AM）と午後（PM）  
を間違えないように設定してください。



# お湯の出しかた(別売リモコンがある場合)

## 警告

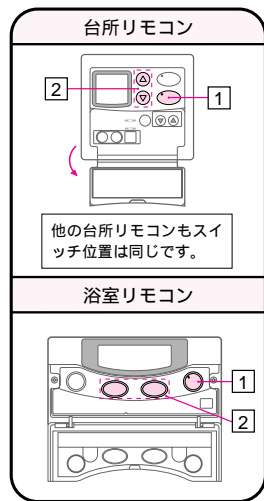
- 給湯およびシャワーを使用するときは、いきなり体や顔にかけずに手で湯の温度確かめてから使用する。  
やけどのおそれがあります。



- シャワーなど使用中は、使用者以外は湯の温度を変更しない。
- お湯を体に浴びたままお湯の温度を変更しない。  
やけどのおそれがあります。



1 ~ 4 の手順で行ってください。



### 1 運転スイッチを押す



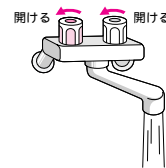
表示は台所リモコンの例です。表示は、「点灯」「消灯」する部分のみ記載しています。



すでに運転スイッチを押している場合は、この操作は必要ありません。

## ワンポイントアドバイス

お湯の量を絞らずぎたときや水温が30℃に近いときは、設定温度を低くしても実際の設定温度よりお湯が高くなる場合があります。このようなときは、給湯栓を開けて湯量を増やすか、水と混ぜて使用してください。



### 2 湯温調節スイッチを押す



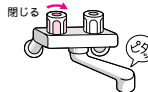
### 3 お湯を出す

給湯栓を開ける。



### 4 お湯を止める

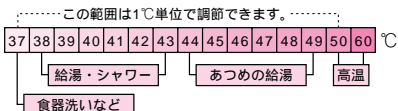
給湯栓を閉じる。



- 優先表示が点灯していることを確認してください。消灯している場合は17ページの(優先表示の切り替えかた)に従い、使用するリモコンを優先にしてください。

## 給湯設定温度について

はじめて使用するとき  
給湯温度は40℃に設定されています。  
給湯温度のめやす



- 表示されている温度は、設定温度で実際のお湯の温度とは、配管条件などにより、多少異なりますので、めやすとしてください。
- 「▲」スイッチを押し続けると50℃まで連続で変わります。60℃にするときは、もう一度押ししてください。

# お湯の出しかた(別売リモコンがある場合)

## 警告

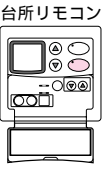

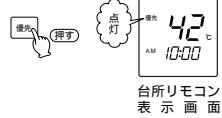
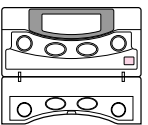
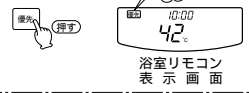
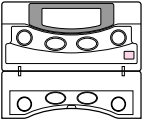
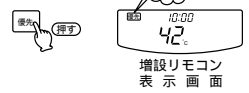
- 優先表示を切り替えるときは必ず燃焼表示が消灯していることを確認する。
- 燃焼表示が点灯しているときの優先の切り替えはしない。
- 使用する前にリモコンの表示温度を必ず確かめてから使用する。  
やけどのおそれがあります。

## 優先表示について

- 複数のリモコンがある場合は優先表示の点灯しているリモコンでお湯の温度調節ができます。

## 優先表示の切り替えかた

- 運転スイッチがすでに「入」の状態(給湯温度を表示している状態)で示しています。
- 優先にしたいリモコンの優先表示が点灯していることを確認してください。

| 優先にしたいリモコン   | 優先表示の切り替えかた   |   |
|--|---|---|
| <p>台所リモコン</p>  <p>他の台所リモコンもスイッチ位置は同じです。</p> | <p>●台所リモコンの運転スイッチを一度「切」にし、再度「入」にする。</p>  <p>台所リモコン表示画面</p> | <p>または</p> <p>●優先表示が点灯しているリモコンの優先スイッチを押す。</p>  <p>台所リモコン表示画面</p> |
| <p>浴室リモコン</p>                               | <p>●浴室リモコンの優先スイッチを押す。</p>  <p>浴室リモコン表示画面</p>               | <p>増設リモコンが優先になっている場合は、浴室リモコンでは優先切り替えできません。一旦、台所リモコンを優先にした後、浴室リモコンの優先スイッチを押してください。</p>   |
| <p>増設リモコン</p>                              | <p>●増設リモコンの優先スイッチを押す。</p>  <p>増設リモコン表示画面</p>             | <p>浴室リモコンが優先になっている場合は、増設リモコンでは優先切り替えできません。一旦、台所リモコンを優先にした後、増設リモコンの優先スイッチを押してください。</p>   |

## 警告

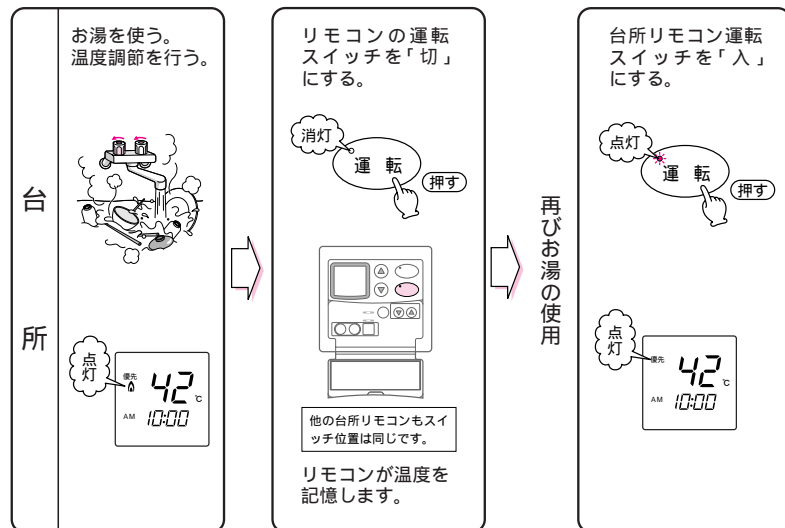
- 前回到設定したお湯の温度を記憶しているため、高温(60°C)で使った後、あらためて使用したり、優先切り替えを行ったときは、表示温度を必ず確かめてから使用する。  
やけどのおそれがあります。



確かめる

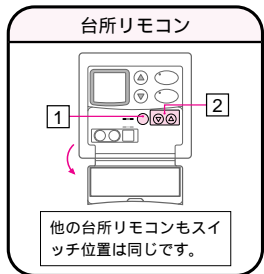
## 給湯設定温度の記憶について (各リモコンで最後に設定された温度を記憶します。)

- 台所リモコンで紹介しますが、浴室リモコンでも同じ操作方法です。



# 湯はりコールのしかた (別売台所リモコンがある場合)

## 湯はり温度の合わせかた



### 1 設定スイッチを1回押す

湯温(点滅) 湯温(点灯) 設定

点滅 押す

湯はり設定

湯はり温度を表示します。

42℃

10

- 運転スイッチON状態とOFF状態で表示は異なります。本ページは運転スイッチOFF状態で表示しています。
- 設定スイッチを1回押した後、約10秒以内に「湯はり設定変更スイッチ」を押さないと自動的に表示されている温度に設定されます。
- はじめてお使いになるときは、42℃が表示されます。

### 2 湯はり温度の設定

湯はり設定変更スイッチで湯はり温度の設定をする。

湯はり設定

設定 押す

43℃

10

ご希望の湯はり温度に

湯温を変えたいときは、湯はり設定変更スイッチを10秒以内に押してください。

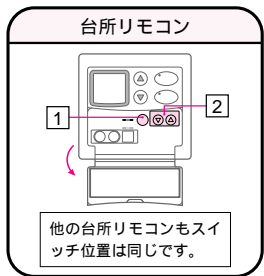
### 湯はり温度について

はじめて使用するとき湯はり温度は42℃に設定されています。

|     |     |    |    |    |     |    |    |    |    |    |    |
|-----|-----|----|----|----|-----|----|----|----|----|----|----|
| 37  | 38  | 39 | 40 | 41 | 42  | 43 | 44 | 45 | 46 | 47 | 48 |
| ぬるめ | ふつう |    |    |    | あつめ |    |    |    |    |    |    |

- 表示されている温度は設定温度で実際の湯はり温度とは、浴そうの種類や配管条件などにより、多少異なりますのでめやすとしてください。
- 一度、湯はり温度を設定すると記憶します。ただし停電後は42℃設定にもどります。

## 湯はり量の合わせかた



### 1 設定スイッチを2回押す

湯温(点滅) 湯温(点灯) 設定

点灯 押す

湯はり設定

43℃

10

湯はり量に変わります。

- 運転スイッチON状態とOFF状態で表示は異なります。本ページは運転スイッチOFF状態で表示しています。
- 設定スイッチを2回押した後、約10秒以内に「湯はり設定変更スイッチ」を押さないと自動的に表示されている湯はり量に設定されます。
- はじめて設定スイッチを2回押したときは、10ℓが表示されます。

### 2 湯はり量の設定

湯はり設定変更スイッチで湯はり量の設定をする。

湯はり設定

設定 押す

43℃

160

ご希望の湯はり量に

湯はり量を変えたいときは、湯はり設定変更スイッチを10秒以内に押してください。

### 湯はり量について

はじめて使用するとき湯はり量は10ℓに設定されています。

| 浴そう    | 1人用   | 1.5人用 | 2人用   |
|--------|-------|-------|-------|
| 湯量のめやす | 約160ℓ | 約190ℓ | 約240ℓ |

- 湯はり量は10ℓ～630ℓまでの設定ができます。
- 湯はり設定変更スイッチを1回押すごとにまた押し続けると10ℓずつ設定湯量が変わります。
- 表示されている湯量はめやすとして使用してください。
- 一度、湯はり量を設定すると記憶します。

# 湯はりコールのしかた (別売台所リモコンがある場合)

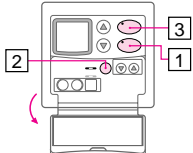
## 湯はりのしかた

### 浴そうの確認

- 浴そうの排水栓を閉じる



### 台所リモコン

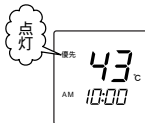


他の台所リモコンもスイッチ位置は同じです。

### 警告

- 夏場など水温が高い場合、設定温度よりも高い温度のお湯が浴そうにはられる場合があります。湯はり中や入浴前には必ずお湯の温度を確かめてから入浴する。**やけどのおそれがあります。**

### 1 運転スイッチを押す



すでに運転スイッチを押している場合は、この操作は必要ありません。

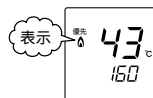
### 2 湯はり温度・湯はり量の確認

設定スイッチを押す。



数秒後、表示は消えます。

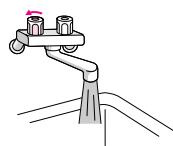
### 3 湯はりコールスイッチを押す



湯はり量は約10秒間表示し、自動的に時刻表示にもどります。

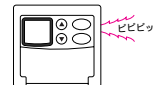
湯はりコールスイッチを押すと設定温度は37～48℃となります。

### 4 給湯栓を開く

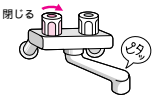


### 5 給湯栓を閉じる

- アラームが鳴り設定した湯量になったことをお知らせします。



- アラームが鳴れば給湯栓を閉じてください。(アラームは約14秒で自動的に止まります。)  
給湯栓を閉じないと、浴そうより湯があふれます。



### ワンポイントアドバイス

- 「湯はりコール」使用中でも湯はり温度は変更することができます。19～20ページ「湯はり温度の合わせかた」に従って操作してください。
- 「湯はりコール」使用中、他の給湯栓を使用したりすると湯はり量が少なくなります。
- 「湯はりコール」使用中は浴室リモコンに優先切替できません。
- 「湯はりコール」使用中は、湯温調節スイッチでの給湯設定温度変更はできません。
- 浴室リモコン優先時に湯はりコールスイッチを押すと、自動的に優先表示が台所リモコンに切り替わります。
- 湯はりコールスイッチを押すと常に湯はり温度が最優先となります。
- 湯はりコールスイッチを押したあとの給湯設定温度は自動的に湯はり設定温度と同じ温度に変わります。

## お湯の出しかた(別売リモコンがない場合)

### ⚠ 警告

- 給湯栓からは約60℃の熱いお湯が出ます。やけど防止のために先に給水栓を開けて水を出し、それから給湯栓を開けてお好みの温度に調節してください。
- 給湯およびシャワーを使用するときは、いきなり体や顔にかけずに手で湯の温度を確かめてから使用します。  
やけどのおそれがあります。

- 給湯、シャワーなど2箇所でも同時使用すると湯量が少なくなり、湯温が変化することがありますので、再度お湯の温度を確かめてから使用してください。

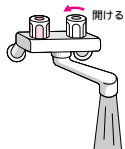
やけどのおそれがあります。



1 ~ 3 の手順で行ってください。

### 1 給水栓を開く

(混合水栓の水側)



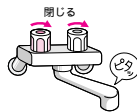
### 2 温度調節をする

● 給湯栓(混合水栓のお湯側)を開けてお好みの温度に調整する。



### 3 給湯栓・給水栓を閉じる

(混合水栓のお湯・水側)

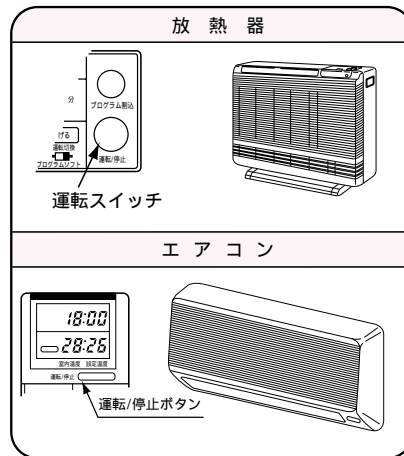


### ワンポイントアドバイス

- お湯の量を絞らずぎると水になることがあります。
- 停電・断水時は、運転を停止しますので、給湯栓・給水栓を閉じてください。

(機器内に水量を監視する装置(水量センサー)が組み込まれており、約2.5ℓ/分以下になると燃焼が停止する仕組みになっています。)

## 暖房のしかた



### 1 放熱器またはエアコンの運転スイッチを押す

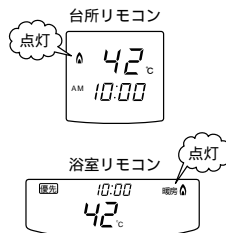


- 台所リモコンの、運転スイッチON状態・OFF状態にかかわらず、暖房運転します。(運転スイッチをON状態にする必要はありません。)
- 放熱器やエアコンにはいろいろな種類がありますので、それぞれの取扱説明書に従って操作してください。
- エアコンの場合、暖房のモードになっていることを確認してください。

放熱器の運転スイッチに連動して暖房運転をしないシステムの場合は、暖房スイッチ付台所リモコンが必要です。(別売部品)  
床暖房制御機能付リモコンを使用している場合は25ページを参照してください。  
浴室予備暖房スイッチ付リモコンを使用している場合は31ページを参照してください。

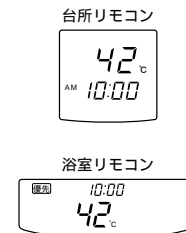
### 2 暖房運転の開始

暖房運転の燃焼中はリモコンの暖房燃焼表示が点灯します。

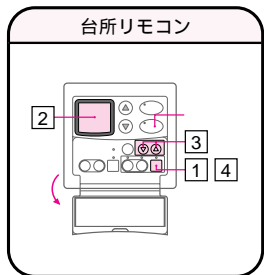


### 3 暖房運転の停止

放熱器またはエアコンの運転スイッチを押す。



# 床暖房のしかた (床暖房制御機能付 リモコン使用時)



### 1 床暖房運転スイッチを押す

- の運転スイッチON状態・OFF状態にかかわらず、暖房運転します。( の運転スイッチをON状態にする必要はありません。)

### 2 床暖房運転の開始

暖房運転の燃焼中はリモコンの暖房燃焼表示が点灯します。

床暖房運転スイッチON後、約10秒間床暖房温度を表示します。

床暖房設定温度表示中は設定時刻の変更はできません。

### 3 床暖房温度調節スイッチを押す

(温度を下げる時) (温度を上げる時)

ご希望の温度に

すでにご希望の温度に設定されている場合は、この操作は必要ありません。

### 4 床暖房運転の停止

床暖房運転スイッチを押す。

消灯

### 床暖房設定温度について

- はじめて使用するときは床暖房温度は1に設定されています。
- 床暖房温度は9段階に分かれています。

|    |   |   |   |   |   |   |   |   |    |
|----|---|---|---|---|---|---|---|---|----|
| 1  | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |    |
| 低温 |   |   |   |   |   |   |   |   | 高温 |

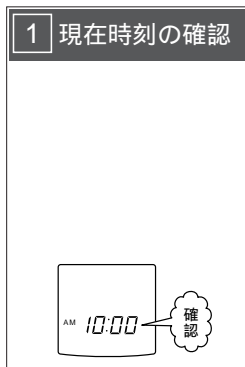
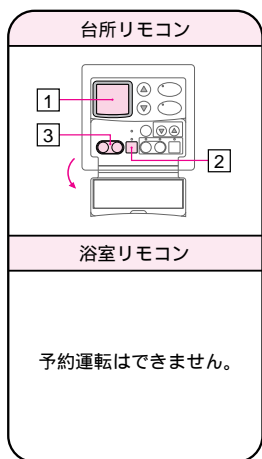
### 警告

- 長時間寝ころんだりする場合は、床面温度を上げすぎない。  
床面の温度を高くして、床に長時間接触しますと、皮膚障害を起こすおそれがあります。

禁止

# 床暖房予約のしかた (床暖房制御機能付リモコン使用時)

## 床暖房予約「入」時刻のみ設定する場合

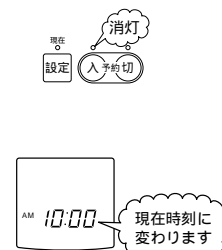


- 運転スイッチON状態とOFF状態では表示は異なります。本ページは運転スイッチOFF状態で表示しています。
- 時刻が合っていないときは、13～14ページの「現在時刻の合わせかた」を参照し、時刻を合わせてください。
- 初めて設定スイッチを押したときは、AM12:00が表示されます。



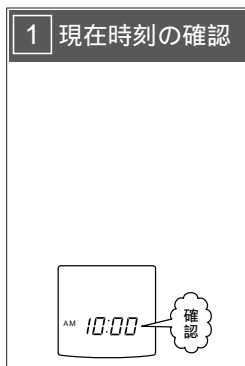
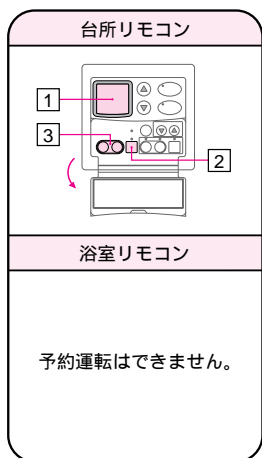
- 予約時刻を合わせるときは、午前 (AM) と午後 (PM) を間違えないように設定してください。

約10秒後ランプが消えて設定完了です。



- 各スイッチ操作の間隔が10秒以上になると自動的に現在時刻表示に戻ります。

## 床暖房予約「切」時刻のみ設定する場合

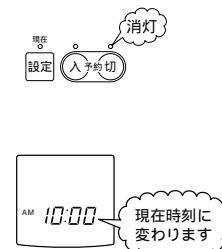


- 運転スイッチON状態とOFF状態では表示は異なります。本ページは運転スイッチOFF状態で表示しています。
- 時刻が合っていないときは、13～14ページの「現在時刻の合わせかた」を参照し、時刻を合わせてください。
- 初めて設定スイッチを押したときは、AM12:00が表示されます。



- 予約時刻を合わせるときは、午前 (AM) と午後 (PM) を間違えないように設定してください。

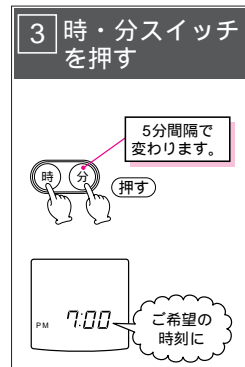
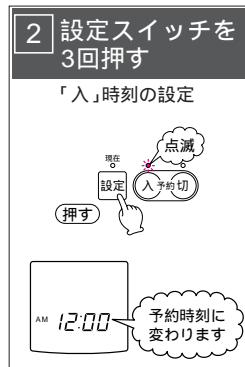
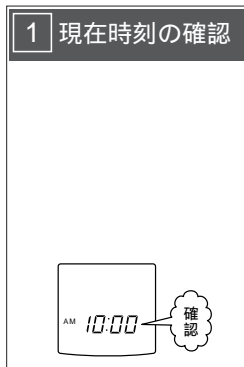
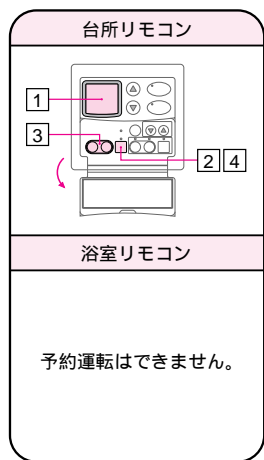
約10秒後ランプが消えて設定完了です。



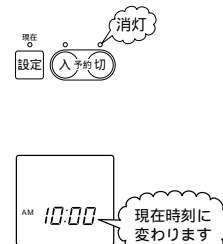
- 各スイッチ操作の間隔が10秒以上になると自動的に現在時刻表示に戻ります。

# 床暖房予約のしかた (床暖房制御機能付 リモコン使用時)

## 床暖房予約「入」「切」時刻を連続で設定する場合



約10秒後ランプが消えて設定完了です。



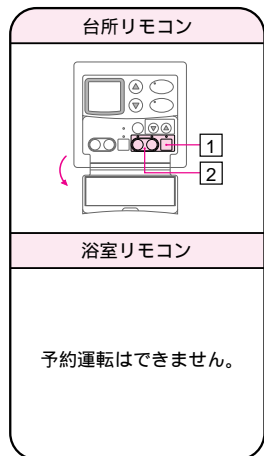
- 運転スイッチON状態とOFF状態では表示は異なります。本ページは運転スイッチOFF状態で表示しています。
- 時刻が合っていないときは、13～14ページの「現在時刻の合わせかた」を参照し、時刻を合わせてください。
- 初めて設定スイッチを押したときは、AM12:00が表示されます。

- 予約時刻を合わせるときは、午前 (AM) と午後 (PM) を間違えないように設定してください。

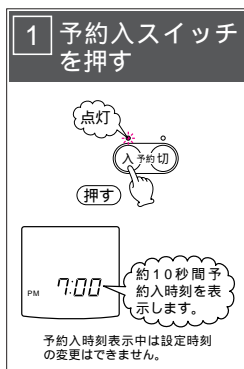
時刻設定は **3** と同じ操作で行ってください。

- 各スイッチ操作の間隔が10秒以上になると自動的に現在時刻表示に戻ります。

## 床暖房予約運転のしかた (「入」「切」を独立して予約できます。)



### 床暖房予約運転「入」のしかた



#### 床暖房運転

- 予約設定された時刻になれば床暖房運転ランプが点灯し、床暖房運転をはじめます。



- 床暖房運転を停止したい時は、床暖房運転スイッチを押す。

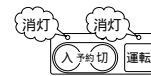


### 床暖房予約運転「切」のしかた



#### 床暖房運転の停止

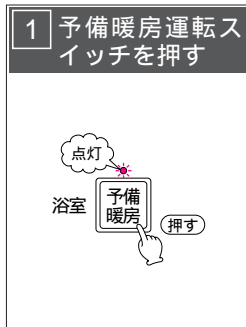
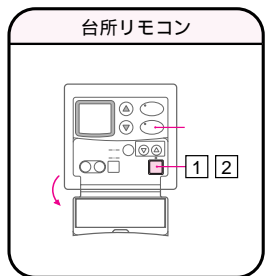
- 予約設定された時刻になれば床暖房運転ランプが消灯し、床暖房運転を停止します。



すでに運転スイッチを押している場合は、この操作は必要ありません。



## 予備暖房運転のしかた (浴室予備暖房スイッチ付リモコン使用時)



● の運転スイッチON状態・OFF状態にかかわらず、暖房運転します。( の運転スイッチをON状態にする必要はありません。)

- この予備暖房運転には、システムに対応した浴室暖房乾燥機が必要です。

### 予備暖房運転とは

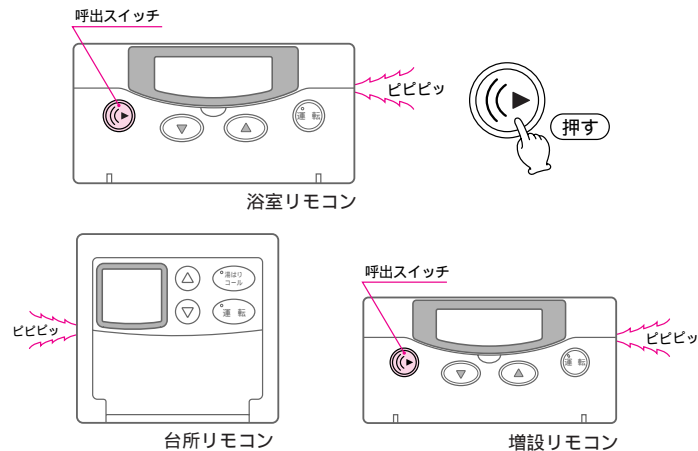
冬の一番風呂のように浴室が冷えている場合に、入浴前に予備暖房にいただくと、温風により浴室を暖め、入浴時に感じる肌寒さをやわらげることができます。

- 運転開始は入浴される約30分ほど前から行ってください。  
(予備暖房時間は、浴室の種類や大きさ、気温や湿度によって異なります。浴室暖房乾燥機のリモコンで設定調整してください。)

## 呼び出し音を鳴らしたいとき

台所と浴室リモコン、台所と増設リモコンまたは、浴室と増設リモコンを使用されているときは、人を呼ぶ必要が生じたときなどに声を出さずに知らせることができます。(リモコンは別売部品)

### 呼出スイッチを押す



- 呼出スイッチを押すと各リモコンで同時に鳴ります。  
(押し続けている間鳴り続けます。また、手をはなした後も数秒間鳴り続けます。)
- 浴室から呼び出し音を鳴らすことができるので、シャンプーや石けんなどがなく困ったときも呼出スイッチがあれば便利です。

### 音量の調節について

給湯▽スイッチと運転スイッチを同時に3秒以上押し続ける(ビビッと鳴ると変更完了)と下記3段階に変更することができます。

| モード | リモコン操作音<br>湯はり完了報知音 | 呼出音 |
|-----|---------------------|-----|
| 1   | 音量大                 | 音量大 |
| 2   | 音量小                 | 音量小 |
| 3   | OFF                 | 音量大 |

操作を繰り返すごとに切替わります。

→ 1 → 2 → 3

初めて使用されるときは、モード1に設定されています。  
各リモコンで、個別に設定できます。  
停電など、一時的に電源が切れた後はモード1になりますので再度設定してください。

# 凍結予防のしかた(1)

冬期は暖かい地域でも、配管内の水が凍結し、破損事故が起こることがあります。こうした事故を予防するために、次のような措置を行ってください。

## 機器凍結予防による方法(通常の寒さのとき)

### 給湯側

気温が下がってくると自動的に凍結予防ヒーターが作動して機器内を保温します。

- 電源プラグが差し込まれていることを確認する。(パイプシャフト設置の場合は機器用屋内プレーカーが「入」になっていることを確認する。)



リモコンの運転スイッチ「入」「切」に関係なく、作動します。

給水、給湯配管、給水元栓などの凍結は予防できませんので必ず保温材や電気ヒーターを巻く措置をしてください。

外気温が $-10^{\circ}\text{C}$ よりも低いときは、この凍結予防ヒーターだけでは効果がありません。34ページの「通水による方法」または、35ページの「機器内の水を抜く方法」を行ってください。

### 暖房側

気温が下がってくると自動的にポンプが回り燃焼を開始し、凍結を予防します。

- 1 ガス栓が開いていることを確認する。
- 2 各部屋の操作つまみを「※」にする。  
放熱器(エアコンなど)は種類によって、凍結予防運転の方法が異なるため、放熱器の説明書をお読みください。

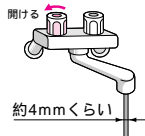
### 不凍液について

暖房側の凍結予防には不凍液を使用している場合もあります。不凍液は適正濃度を保つため1年に1度点検が必要です。お買求めの販売店、担当メンテ会社または、もよりの大阪ガスに連絡してください。

冷え込みが厳しいときは次のような措置を行ってください。  
(外気温が $-10^{\circ}\text{C}$ より低いとき)

## 通水による方法(異常寒波などのとき)

- 1 浴そうのお湯を排水する。
- 2 (リモコンがある場合) リモコンの運転スイッチを「切」にする。
- 4 給湯栓より水を少量流す。  
(1分間に約400cc・・・太さ約4mm)



- 3 ガス栓を閉じる。
- 5 約30分後に再度流量を確認する。



給水、給湯配管、給水元栓などの凍結が予防できます。

## もし凍結して水がでないとき

- 1 電源プラグを抜く。(リモコンがある場合は、リモコンの運転スイッチを「切」にする。)
- 2 ガス栓を閉じる。
- 3 給水元栓を閉じる。
- 4 給湯栓を全開にする。
- 5 少し気温が上がったら、ときどき給水元栓を開けて、給湯栓より水が出ることを確認する。
- 6 水が出るようになっても、機器や配管から水漏れがないかよく確認の上、使用する。

凍結したまま使うと機器に異常が生じる場合があります。  
凍結により、機器や配管が破損したときの修理は、保証期間内でも有料になります。

## 凍結予防のしかた(2)

機器内の水を抜き、凍結を予防する方法です。外気温が極端に低くなる場合、または長期間にわたって機器を使用せず電源を「切」にするときは、必ず『水抜き』を行ってください。

### 機器内の水を抜く方法(冷え込みが厳しいとき、長期間使用しないときなど)

#### 給湯側

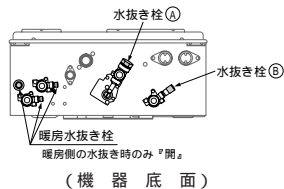
##### ⚠注意

- お湯の使用後は、機器内のお湯が高温になっていますので、機器が完全に冷えてから水抜きを行ってください。  
やけどのおそれがあります。

- 1 電源プラグを抜く。  
(機器周囲に電源プラグがない場合は、機器用屋内ブレーカーを「切」にする。)

機器用屋内ブレーカーを切る場合、電気が遮断されて困るような電気器具と共有されている場合は、とくに注意してください。

- 2 ガス栓を閉じる。
- 3 給水元栓を閉じる。
- 4 すべての給湯栓を全開にする。
- 5 水抜き栓(A)(B)を左に回して開ける。  
機器からの排水量は約850ccですので、適切な容器を準備してください。



給水、給湯配管、給水元栓などの凍結は予防できませんので、必ず保温材や電気ヒーターを巻く措置をしてください。

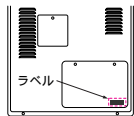
#### 再度使用するとき

- 1 水抜き栓(A)(B)および暖房水抜き栓(暖房回りの水抜きをされた場合)を右に回して閉める。
- 2 給水元栓を開き給湯栓より水が出ることを確認する。
- 3 必ずすべての給湯栓を閉じてから13ページからの「使いかた」に従って使用してください。

#### 暖房側

- 本体前板下部にあるラベルで、不凍液が入っているかどうか確認してください。

- <不凍液が入っている場合>  
以下の1-4の操作は必要ありません。
- <不凍液が入っていない場合>  
以下の1-4の操作で暖房側の水抜きしてください。ただし、放熱器や暖房配管の凍結予防はできません。



- 1 電源プラグを抜く。  
(機器周囲に電源プラグがない場合は、機器用屋内ブレーカーを「切」にする。)

機器用屋内ブレーカーを切る場合、電気が遮断されて困るような電気器具と共有されている場合は、とくに注意してください。

- 2 ガス栓を閉じる。
- 3 給水元栓を閉じる。
- 4 暖房水抜き栓を左に回して開ける。  
機器からの排水量は約1400ccですので、適切な容器を準備してください。

## 点検・お手入れ

### 点検(月に1回程度)

|                                 | 点検のしかた  | 処置                                     |
|---------------------------------|---|--|
| 機<br>器<br>お<br>よ<br>び<br>周<br>辺 | <p>機器の周りや排気トップ・排気筒のそばに燃えやすいものを置いていませんか?</p>                   | 燃えやすいものを除いてください。                       |
|                                 | <p>運転中に機器から異常音や不快な臭いなどありませんか?</p>                             | <p>お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。</p> |
|                                 | <p>機器の外観に異常がありませんか?</p> <p>排気トップおよび給気口にほこりや変色したあとがありませんか?</p> |  |
|                                 | <p>機器や配管からガスの臭いはありませんか?</p>                                   |  |
|                                 | <p>機器や配管から水漏れはありませんか?</p>                                     |  |

#### 定期点検のおすすめ

使用上、支障がない場合でも安全に、より長く使用していただくために1年に1回程度の定期点検をおすすめします。  
詳しくはお買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに相談してください。  
この場合は有料となります。

# 点検・お手入れ

## お手入れ（月に1回程度）

給水元栓・ガス栓を閉じ、電源プラグを抜き（パイプシャフト設置の場合は機器用屋内ブレーカーを「切」にし）、機器が冷えてから行ってください。機器の前板をはずしたり、リモコンを分解しないでください。

### お手入れのしかた

機器本体・リモコン

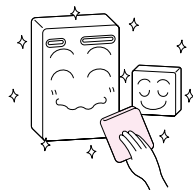
固くしぼった布で汚れをふきとってください。

ベンジンやシンナーなどは使わないでください。

機器およびリモコンの色、表示ステッカーの文字が消える原因になります。

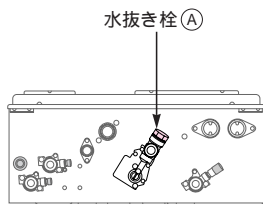
リモコンは故意に水や洗剤などをかけないでください。

リモコン内部の電気部品の故障の原因になります。



水フィルター

- 1 給水元栓を閉じる。
- 2 水抜き栓(A)を左に回してはずす。
- 3 水抜き栓(A)の水フィルターを水洗いして掃除する。



（機器底面）

機器により水抜き栓の取付方向が上図と異なる場合があります。

# 故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったらただちに使うのをやめて、まず次のことをお調べください。

| こんなとき  | お答えします  | 参照ページ          |
|--|---|----------------|
| ●リモコンの運転ランプが点灯しない。<br>（時計表示が消えている。）<br>〔別売リモコンがある場合〕 | ●停電していませんか？   | 5              |
| ●給湯栓を開いてもお湯にならない。（水のまま）                              | ●停電していませんか？<br>●ガス栓が全開になっていませんか？<br>●給湯栓・給水元栓が全開になっていませんか？                                | 5<br>13<br>13  |
| ●給湯栓を開いても水がでない。                                      | ●給水元栓が全開になっていませんか？<br>●断水していませんか？<br>●凍結していませんか？  | 13<br>6<br>33  |
| ●高温のお湯がでない。  | ●湯温調節は適切ですか？<br>●ガス栓が全開になっていませんか？   | 15<br>13       |
| ●低温のお湯がでない。  | ●湯温調節は適切ですか？<br>●機器の水フィルターが詰まっていませんか？<br>●給湯栓・給水元栓が全開になっていませんか？                           | 15<br>37<br>13 |
| ●使用中、湯温が極端に変動する。                                     | ●ガス栓が全開になっていませんか？<br>●給湯栓・給水元栓が全開になっていませんか？   | 13<br>13       |
| ●暖房がきかない。  | ●ガス栓が全開になっていませんか？   | 13             |
| ●時計表示が「0:00」になっている。<br>〔別売リモコンがある場合〕                 | ●停電後、再通電すると表示画面の時計表示が「0:00」になる場合があります。なお、給湯設定温度表示、湯量表示などもお買い上げ時の設定に変わる場合がありますので再設定してください。 | 13             |

リモコンに故障表示が点滅している場合でも、まず上表に従ってお調べください。お調べ後でも故障表示が点滅している場合は40ページの故障表示についての項を参照してください。

（別売リモコンがある場合）

●以上のことをお調べになっても、なお異常があるときやわからないときは、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。

不完全な処置は事故のもとになりますので、修理は絶対にお客さま自身でなさないでください。

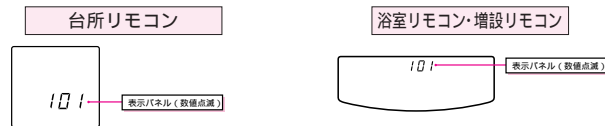
# 故障かな？と思ったら

次のような現象は故障ではありません。

| こんなとき                                    | お答えします   |
|--|--|
| ●給湯栓を絞ったら水になる。                           | ●給湯栓からのお湯が1分間に約2.5リットル以下になると消火します。   |
| ●給湯栓を開いてもすぐにお湯が出てこない。                    | ●機器から給湯栓までの距離があるため、お湯が出てくるまでに少し時間がかかります。   |
| ●お湯が白く濁っている。                             | ●白い濁りは、水中に溶け込んでいた空気が熱せられて、細かい泡となって出てくる現象です。  |
| ●低温のお湯がでない。                              | ●夏場などの水温が高い場合には、低温のお湯を少量出そうとすると、お湯の温度が高くなります。給湯栓をもっと開けて湯量を増やすか水と混ぜて使用してください。                   |
| ●運転を停止しても、しばらくの間機器で音がする。                 | ●再使用時の点火をより早くするために、しばらくの間ファンがまわる音や、再使用にそなえる機器待機動作の音が数秒間聞こえる場合があります。                            |
| ●給湯設定温度が40℃にかわっている。<br>〔別売リモコンがある場合〕     | ●停電が起きたときは、停電前の給湯設定温度にかかわらず40℃にかわります。再度設定しなおしてください。  |
| ●停電復帰後にお湯がでない。                           | ●お湯を使っている途中で停電が起きたときは、再度通電してもリモコンの運転スイッチが「切」になっているため、点火動作はしません。再度リモコンの運転スイッチを「入」にしてから使用してください。 |
| ●寒い日に排気トップから白い煙がでる。                      | ●冬は、吐く息が白く見えるように、排気ガス中の水蒸気により白く見えます。   |
| ●冬期など寒いときに暖房を使用していないのに暖房燃焼する。            | ●凍結予防のため、ポンプが回り暖房燃焼をするためです。  |
| ●暖房を使用していないときにポンプ音がする。                   | ●ポンプの固着を防止するために、自動的にポンプを回しているためです。   |
| ●浴室(増設)リモコンの時計表示が消えている。<br>〔別売リモコンがある場合〕 | ●浴室(増設)リモコンだけでは時計表示しません。台所リモコンと合わせて使用している場合、運転スイッチ「入」のときのみ浴室(増設)リモコンで時刻を表示します。                 |

故障表示 (OKモニター) をお調べください。(リモコンがある場合)

●機器に不具合が生じると、リモコン表示画面に下記のような3けたの数字が点滅します。



| 表示パネル | 内 容             | 処 置 方 法                                      |
|-------|-----------------|--|
| 0 1 1 | 長時間燃焼           | 運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして再操作をして表示が出なければ正常です。 |
| 1 0 1 | 給湯燃焼系統の不具合      |  |
| 1 1 1 | 給湯バーナー不着火       |  |
| 1 1 3 | 暖房バーナー不着火       |  |
| 1 2 1 | 給湯バーナー失火        |  |
| 1 2 3 | 暖房バーナー失火        | 運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして再操作をして表示が出なければ正常です。 |
| 1 4 0 | 安全装置系統の不具合      |  |
| 1 6 1 | 給湯高温検出          |  |
| 1 7 3 | 暖房回路の不具合(1)     |  |
| 3 0 1 | 給湯サーミスタ系統の接続ミス  |  |
| 3 1 3 | 暖房行きサーミスタ系統の不具合 |  |
| 3 2 1 | 給水サーミスタ系統の不具合   |  |
| 3 2 3 | 暖房戻りサーミスタ系統の不具合 |  |
| 3 5 1 | 給湯サーミスタ系統の不具合   |  |
| 4 3 3 | 暖房水位電極系統の不具合    | 運転スイッチをいったん「切」にし、再度「入」にして再操作をして表示が出なければ正常です。 |
| 5 1 0 | ガス電磁弁系統の不具合     |  |
| 5 4 3 | 暖房回路の不具合(2)     |  |
| 6 1 1 | 給湯燃焼ファン系統の不具合   |  |
| 6 1 3 | 暖房燃焼ファン系統の不具合   |  |
| 7 0 0 | 電装系統の不具合(1)     |  |
| 7 1 0 | 電装系統の不具合(2)     |  |
| 7 1 1 | 給湯比例弁回路不具合      |  |
| 7 1 3 | 暖房比例弁回路不具合      |  |
| 7 2 1 | 給湯フレーム回路の不具合    |  |
| 7 2 3 | 暖房フレーム回路の不具合    |  |
| 7 3 0 | 電装系統の不具合(3)     |  |
| 7 4 0 | リモコンの不具合(1)     |  |
| 7 5 0 | リモコンの不具合(2)     |  |
| 7 6 0 | 通信系統の不具合        |  |
| 7 6 3 | 双方向通信系統の不具合     |  |
| 8 0 1 | 給湯ガス電磁弁系統の不具合   |  |
| 8 0 3 | 暖房ガス電磁弁系統の不具合   |  |
| 9 9 1 | 燃焼系統の不具合        |  |

●処置後も故障表示をくり返すときや 印の場合は、お買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。

# アフターサービス

## サービスのお申し込み

- 38～40ページの「故障かな?と思ったら」を見て、もう一度確認してください。
- 確認のうえ、それでも不都合な場合あるいは、ご不明な場合はご自分で修理しないで買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。  
なお、連絡されるときは、下記のことをお知らせください。

- 品名 ガス給湯暖房機(エックス MARK II)
- 大阪ガス商品コード 例 **(N) 135-8000**  
(機器前面に貼付してあります) **大阪ガス株式会社**  
(BD-2899ARSL)
- 故障または異常の内容(できるだけ詳しく)
- ご住所・お名前・電話番号・道順(できるだけ詳しく)

## 転居される場合

ガスには都市ガス(数種類)およびLPガスの区分があります。

- ガスの種類が異なる地域へ転居される場合には、部品の交換や調整が必要となりますので転居先のガスの種類をご確認のうえ、買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに連絡してください。この場合、調整・改造に要する費用は保証期間中でも有料となります。

## 保証・補修について

- 保証書に記載されているように機器の故障については、一定期間・一定条件のもとに修理いたします。保証書を紛失されますと、無料修理期間であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。
- 無料修理期間経過後の修理については、買い求めの販売店または、もよりの大阪ガスに相談してください。  
修理によって機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。  
この製品の修理用性能部品《機能を維持するための必要な部品》の最低保有期限は、製造打ち切り後10年間です。  
但し、最低保有期限の経過後であっても修理用性能部品の在庫がある場合は、有料修理いたします。

# 仕様

| 器 種 名       |  | ガス給湯暖房機                               |           |           |           |           |
|-------------|--|---------------------------------------|-----------|-----------|-----------|-----------|
| 型 式 名       |  | YG1639R                               | YG1639RG  | YG1639RQ  | YG1639RN  | YG1639RM  |
| 商 品 コ ー ド   |  | 135-8000型                             | 135-8002型 | 135-8003型 | 135-8004型 | 135-8005型 |
| 種 類         | 給湯方式   | 先止め式                                  |           |           |           |           |
|             | 暖房方式   | 温水循環方式                                |           |           |           |           |
|             | 給排気方式  | 屋外式                                   |           |           |           |           |
| 設 置 方 式     | 屋外設置方式   |                                       |           |           |           |           |
| 点 火 方 式     | 連続スパーク・ダイレクト着火   |                                       |           |           |           |           |
| 外 形 寸 法     | 高さ750mm×幅480mm×奥行200mm   |                                       |           |           |           |           |
| 質 量 本 体     | 31kg   |                                       |           |           |           |           |
| 最低作動水圧      | 給湯   | 9.8kPa(0.1kgf/cm <sup>2</sup> )       |           |           |           |           |
| 使 用 水 圧     | 給湯   | 98.1～981kPa(1～10kgf/cm <sup>2</sup> ) |           |           |           |           |
| 最低作動水量      | 給湯   | 2.5ℓ/min                              |           |           |           |           |
| 暖房ポンプ機外揚程   | 39.2kPa(4mH <sub>2</sub> O)(8ℓ/minのとき)   |                                       |           |           |           |           |
| 温 度 制 御 方 式 | 給湯   | 電子式ガス比例制御および水量比例制御方式                  |           |           |           |           |
|             | 暖房   | 電子式ガス比例制御およびON-OFF制御方式                |           |           |           |           |
| 温 度 調 節     | 給湯   | 約37℃から約60℃まで15段階(リモコン使用時)             |           |           |           |           |
|             | 暖房   | 高温:約80℃、低温:約60℃(約55・65・70℃に切替可)       |           |           |           |           |
| 出 湯 量       | 給湯   | 2.5～16ℓ/min                           |           |           |           |           |
|             | 暖房   | 負荷による比例制御                             |           |           |           |           |
| 排気ファン制御方式   | 給湯   | 負荷による比例制御                             |           |           |           |           |
|             | 同時使用   | 負荷による比例制御                             |           |           |           |           |
| 安 全 装 置     | 立消え安全装置・残火安全装置・空だき防止装置・過熱防止装置・電流ヒューズ・過圧防止安全装置(過圧逃し弁)・停電時安全装置・漏電安全装置(漏電しゃ断器)・燃焼ファン回転数検知装置・凍結予防装置・水量センサー |                                       |           |           |           |           |
| 使用電源        | 電 圧  | AC100V                                |           |           |           |           |
|             | 周 波 数  | 60Hz                                  |           |           |           |           |
| 消費電力        | 同 時 使 用  | 170W                                  | 180W      |           |           |           |
|             | 凍 結 予 防 運 転  | 215W                                  |           |           |           |           |
| 接 続         | ガ ス  | 20A(R3/4)オネジ                          |           |           |           |           |
|             | 給 水  | 15A(R1/2)オネジ                          |           |           |           |           |
|             | 給 湯  | 15A(R1/2)オネジ                          |           |           |           |           |
|             | 暖 房  | 20A(G3/4)オネジ                          |           |           |           |           |
|             | オーバークロ   | 15A(R1/2)オネジ                          |           |           |           |           |
| 電 気         | 本体電源 AC100V 60Hz 3芯うち1心アース用  |                                       |           |           |           |           |
| 付 属 品       | 取扱説明書・工事説明書・保証書・お問い合わせ先一覧表・信号線セット・ねじセット  |                                       |           |           |           |           |

| 使 用 ガ ー ス プ | 1時間当りのガス消費量(kW)        | 標準出力(kW)               |                       |                        |                       |
|-------------|------------------------|------------------------|-----------------------|------------------------|-----------------------|
|             |                        | 全ガス消費量                 | 給湯ガス消費量最大             | 暖房ガス消費量                | 能力最大時<br>給湯 暖房        |
| 都市ガス 13 A   | 43.0<br>(37,000kcal/h) | 34.9<br>(30,000kcal/h) | 8.14<br>(7,000kcal/h) | 27.9<br>(24,000kcal/h) | 6.51<br>(5,600kcal/h) |
| L P ガ ス     | 43.0<br>(3.08kg/h)     | 34.9<br>(2.50kg/h)     | 8.09<br>(0.58kg/h)    | 27.9                   | 6.51                  |

- 備 考 ● 水温+25℃上昇時の出湯能力: 16ℓ/min  
● 水温+40℃上昇時の出湯能力: 10ℓ/min